

## 単元指導計画 中学校2年 Globe0

単元名(時数)		My Spring Vacation (5時間)
時期		4月
単元の目標		<p><b>【知技】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般動詞の過去形, 過去進行形、There is (are)の文の使い方を理解し, 実際のコミュニケーション場面において活用できる技能を身につけている。(C)</li> <li>・自分の体験をスピーチにすることができる。(L)</li> </ul> <p><b>【思判表】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・春休みの思い出について書いて, 写真などを見せながら発表することができる。(G)</li> </ul> <p><b>【学び】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・春休みの思い出について聞き手に伝えようと工夫をして発表したり, 友達の発表内容について質問したりしている。(C)</li> </ul>
言語材料	新出表現・語彙例	<p>(1) People were looking at the tyrannosaurus.</p> <p>(2) There are many good restaurants in Fukui.</p> <p>Ago/Arrive(d)/Fossil(s)/Hunting/Found/Find/Plant(s)/Dinosaur/Tyrannosaurus/Arrive at/</p>
	既出表現・語彙例	

毎時間の目標【知/思/学】	活動例(L/G/Cの内容)
1 1年生のふり返り	過去進行形、There is (are)、動名詞
2 海斗のスピーチを読んで、自分のスピーチの構成を考える【知】(C)	教科書 P.4,5
3 自分の春休みについてスピーチを書く事ができる。【思】(L)	前時の構成をもとにして、英語でスピーチ原稿を書く。
4 自分の春休みについてスピーチを書き、聞き手に伝えるための練習することができる。【学】(C)	<p>① 前時のスピーチ原稿を完成させる。</p> <p>② 聞き手に伝えるための工夫を考えながらスピーチ練習をする。</p>
5 自分の春休みの思い出について、聞き手に伝えようと工夫して発表したり、友達の発表内容について質問したりしている。【思】(C)	<p>①スピーチを発表する。</p> <p>②スピーチを聞いて質問したり、質問に答えたりする。</p>

## 単元指導計画 中学校2年 Globe I

単元名(時数)	夏休みの海外旅行計画を立てよう(14時間)
時期	4月～5月
単元の目標	<p><b>【知技】</b></p> <p>・be going to、助動詞 will、SVOO、SVOCの文の形・意味・用法を理解している。(C)</p> <p><b>【思判表】</b></p> <p>・海外旅行の計画を考えたり、海外の観光名所について紹介することができる。(G)</p> <p><b>【学び】</b></p> <p>・シンガポールでの旅行の話や、海外の観光名所の学習を通して、自分たちの文化の違いや良さを考えることができる。(G)</p> <p>・海外旅行の楽しさや、旅行を通してどんな体験ができるかを考えようとしている。(L)</p>
言語材料	<p>新出表現・語彙例</p> <p>(1) I am going to visit Singapore next week. Are you going to visit Singapore next week? -- Yes, I am. [No, I am not.]</p> <p>(2) I will make a reservation.</p> <p>(3) I will show you the Merlion.</p> <p>(4) People call it the Singapore Flyer.</p> <p>Experience/Overseas/Singapore/Golden/Holiday(s)/Abroad/Aunt/Uncle/Husband/Wife/The "Golden Week" holidays/ Far/Will/Seafood/Reservation/Merlion Park/The Merlion/You'll = You will/ I'll = I will/ Meter(s)/Tall/Weigh(s)Ton(s)Gift(s)/Cookie(s)/Ferris wheel/ Rode/Ride/Scary/Communicate/Culture(s)/The Singapore Flyer/ Malay/ Chinese/Tamil/Guest/Clerk/Air conditioner/ Certainly/ Apologize/Trouble/ Right away/Next door/We'll = We will/</p>
	既出表現・語彙例

毎時間の目標【知/思/学】	活動例(L/G/Cの内容)
1 シンガポールとはどのような国かを知ることができる。【学】(C)	<p>① シンガポールについてのプレゼンテーションを行い、自分の国との違いを見つける。</p> <p>※ALTで訪れたことがある人がいれば、その人をお願いをする。</p> <p>② この単元の終末に行く、海外旅行の計画づくりについて説明する。</p>
2 ゴールデンウィークの予定について、たずねたり伝えたりすることができる。【知】(C)	<p>①教科書 P.8,9 の内容理解をする。</p> <p>②be going to の文の文構成・用法に関する知識を身につけようとする。</p>
3 シンガポール市内を紹介する文を読んで、登場する名所や特徴を理解することができる。【知】(C)	<p>①教科書 P.10,11 の内容理解をする。</p> <p>②助動詞 will の文構成・用法に関する知識を身につけようとする。</p>
4 シンガポールの観光名所についての文を読み、名所の理解を深めることができる。【知】(C)	<p>①教科書 P.12,13 の内容を理解する。</p> <p>②SVOOの文の構成・用法に関する知識を身につけようとする。</p>
5 マーライオンについてまとめ、クラスメイトに伝えることができる。【思】(G)	<p>①本文を読んで分かったマーライオンのことをまとめる。</p> <p>②まとめた内容をクラスメイトに伝えることができる。</p>

6 本文を読み、シンガポールの文化や言を理解することができる。【知】(C)	①教科書 P.14 の内容を理解する。 ②SVOCの文の構成・用法に関する知識を身につけようとする。
7 シンガポールの文化や言語、名所などについてまとめることができる。【知】(C)	①教科書 P.14 の内容を理解する。 ②SVOCの文の構成・用法に関する知識を身につけようとする。 ③シンガポールの文化や言語を理解し、まとめることができる。
8 場面に応じて、苦情を言ったり、それに対して謝ったりすることができる。【知】(C)	①教科書 P.17 の内容を理解し、海外旅行で起こりそうなトラブルに対して、対応することができる。
9 機内放送を聞き、必要な情報を聞き取ることができる。【知】(C)	①長時間飛行機に乗るとしたら、何をして過ごしたいかを考えさせる。 ②教科書 P.20 を参考に、機内放送で流れる情報を知る。
10 英語で家庭科を学ぼう【学】(G)	①教科 P.19 を読んで、どのようなお土産があるのかを考える。 ②英語での食品表示を理解する。 ③相手に合わせて、適切なお土産選びをすることができる。
11 自分の興味のある国への旅行計画を立てよう。①【思】(C)	①教科書 P.16 を参考に、旅行計画を立てる。 その際、iPad 等を活用し、名所やそれぞれの国の文化的要素をいれさせる。
12 自分の興味のある国への旅行計画を立てよう。②【思】(C)	①教科書 P.16 を参考に、旅行計画を立てる。 その際、iPad 等を活用し、名所やそれぞれの国の文化的要素をいれさせる。
13 自分の興味のある国への旅行プランをクラスメイトに紹介しよう。【思】(C)	①作成した旅行計画を互いに見せ合う。 ②紹介された計画や、自分が立てた計画を通して、日本の文化と違う魅力について考える。
14 自らの学びを振り返り、次への課題をもつことができる。【知】(C)	①教科書 P.18 を活用し、この単元で学習した文の構成・用法を理解する。

## 単元指導計画 中学校2年 Globe2

単元名(時数)	食文化の歴史や変化(13時間)
時期	5~6月
単元の目標	<p><b>【知技】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・接続詞 when, if, that, because の形・意味・用法を理解している。(C)</li> <li>・相手に丁寧に許可を求めたり、依頼したりすることができる。(C)</li> </ul> <p><b>【思判表】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本や外国の料理を知り、どのような歴史や変化があったのかをまとめ、発表することができる。(C)</li> </ul> <p><b>【学び】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食文化の歴史や変化について考えることができる。(L)</li> <li>・日本食の良さに気づくことができる。(L)</li> </ul>
言語材料	<p>新出表現・語彙例</p> <p>(1) When I watch TV, I see many interesting dishes. (I see many interesting dishes when I watch TV.)                  (2) If you have time, we can go. (We can go if you have time.)                  (3) I think (that) curry came to Japan from India.                  (4) I do not eat sushi because I do not like raw fish. (Because I do not like raw fish, I do not eat sushi.)</p> <p>Change/Kind(s)/Recipe(s)/Pilaf/Even/Heard/Hear/... kind(s) of/ Hear of/Sometime/If/Originally/India/You know/Be interested in /Directly/Century/Spice(s)/British/Company/Produce(d)/Powder/Sale/Chef(s)/Flour/Thick/Came from/For sale/... piece(s) of/ Blend/Create(d)/Sauce/Roll(s)/The U.S. /Because/Raw/Avocado/Wrap(ped)/Seaweed/Italy/Naples/ California roll(s)/Name ... after/Favor/Menu/Ask ... a favor/ Say cheese! /Call back/</p>
	既出表現・語彙例

毎時間の目標【知/思/学】	活動例(L/G/Cの内容)
1 外国から来ただろう日本食について考えることができる。【学】(L)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 日本食と聞いて思い当たるものをリストアップする。</li> <li>② 教科書 p.22,23 の内容を理解する。</li> <li>③ 接続詞 when の用法を理解する。</li> <li>④ 外国由来の食べ物について考える。</li> </ul>
2 カレーライスが日本に来た由来について読み取ろう。①【知】(C)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 教科書 p.24,25 の内容を理解する。</li> <li>② 接続詞 If の用法を理解する。</li> </ul>
3 カレーライスが日本に来た由来について読み取ろう。②【知】(C)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 教科書 p.26 の内容を理解する。</li> <li>② 接続詞 that の用法を理解する。</li> </ul>
4 カレーライスが日本に来た由来について読み取ろう。③【思】(C)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 教科書の内容を参考に、p.27 の表を完成させる。</li> <li>② 私たちが食べているカレーライスにはどのような日本の文化が融合されたかを考える。</li> </ul>
5 日本がつくり出した洋食には何があるのかを知ろう。①【知】(C)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 教科書 p.28 の内容を理解する。</li> <li>② 接続詞 because の用法を理解する。</li> </ul>
6 日本がつくり出した洋食には何がある	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 教科書 p.29 の活動をする。</li> </ul>

<p>のかを知ろう。②【学】(L)</p>	<p>② 教科書の内容以外で考えられるメニューをリストアップする。 ③一時間目につくったリストを見比べ、加えたり削減したりする。</p>
<p>7 日本にある食べ物の由来を調べよう①【学】(L)</p>	<p>日本でできた洋食か、外国からきた食べ物について1つテーマを決めて、その由来やどのように変化をしたかを調べる。</p>
<p>8 日本にある食べ物の由来を調べよう②【思】(C)</p>	<p>前時の続きをし、パワーポイントやポスターなど聞き手に伝わるような発表材料を準備する。</p>
<p>9 日本にある食べ物の由来を発表しよう。【思】(C)</p>	<p>①前時のまとめを完成させる。 ②発表に向けた練習をする。</p>
<p>10 日本にある食べ物の由来を発表しよう。【思】(C)</p>	<p>調べたことをクラスメイトに発表する。</p>
<p>11 場面や相手に応じて、ていねいに許可を求めたり、依頼したりすることができる。【知】(C)</p>	<p>教科書 p.31 を参考に、様々な状況でも相手に許可を求めることができる。</p>
<p>12 ALT/CIR/SEAの出身国にある日本食を丁寧に教えてもらうことができる。【学】(L)</p>	<p>前時までの学習内容を活用して、各国にある日本食をたずねることができる。</p>
<p>13 自らの学びを振り返り、次への課題をもつことができる。【知】(C)</p>	<p>この単元で学習した文法項目についての復習をする。</p>

## 単元指導計画 中学校2年 Globe 3

単元名(時数)	10年後の自分に手紙を書こう(16時間)
時期	6月～7月
単元の目標	<p><b>【知技】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手紙の構成に関する知識を身につけている。(C)</li> <li>・to 不定詞、It is ~to 不定詞の形・意味・用法を理解している。(C)</li> </ul> <p><b>【思判表】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・将来の夢について、英語で自分の考えや気持ちを表現しようとしている。(C)</li> </ul> <p><b>【学び】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分を見つめ、将来の就業にむけて社会の中でどのような力が必要なのかを考え、まとめようとしている。(L)</li> </ul>
言語材料	<p>新出表現・語彙例</p> <p>(1) We use computers to do many things.                  (2) I am surprised to see this.                  (3) We have various things to translate.                  (4) It is important to use AI effectively.                  AI/Learn/Progress/Lives/Life/Disappear/Appear/Should/Article/Translator(s)/Surprised/According/Translation/Career/Advice/ In the future/According to/Here's = Here is/Explain(ed)/Translate(d)/Sentence(s)/Knew/Know/Deep/Knowledge/Develop/Sense/Various/General/Specific/Continue/Strength/Misunderstanding/Meaning/Moreover/Writer/Feeling(s)/Catch/Human(s)/Necessary/Effectively/Relationship(s)/Connect/Everything/Reason/Between/Through/ Phone/Paper/Attach(ing)/e-mail/I'm sorry (that) .../Take a look /Bye for now./</p>
	<p>既出表現・語彙例</p>

毎時間の目標【知/思/学】	活動例(L/G/Cの内容)
1 職業人から話を聞き、「働くこと」「生きていくこと」について考えよう。①【学】(L)	<p>職業体験学習についてのオリエンテーションを行う。</p> <p>3～4人のグループで職業人への質問を考える。</p> <p>職業人から講話を行う。 ※東川に関わる地域人材</p> <p>※東川24人のプロフェッショナルから依頼</p>
2 職業人から話を聞き、「働くこと」「生きていくこと」について考えよう。②【学】(L)	<p>職業人から講話を行う。 ※東川に関わる地域人材</p> <p>※東川24人のプロフェッショナルから依頼</p>
3 ある行動について、その目的を述べることができる。【知】(C)	<p>インターネットにある記事を読んで、将来AIと共に生活していくことについて考える。</p> <p>※教科書 p.36～37</p>
4 ALT から将来就きたかった職業についての話を聞き、感想を書くことができる。【知】(C)	<p>校内にいるALTから学生時代に就きたかった職業についての話を聞き、その感想を書く事ができる。</p> <p>※教科書 p.38～39</p>
5 職業体験のレポートを読んで、その内容を理解することができる。①【知】(C)	<p>職業体験のレポートを読み、その内容を理解することができる。</p> <p>不定詞の形容詞的用法の形・意味・用法について理解している。</p> <p>※教科書 p.40</p>
6 職業体験のレポートを読んで、その内容を	<p>職業体験のレポートを読み、その内容を理解することができる。</p>

を理解することができる。②【知】(C)	※教科書 p.41
7 職業体験のレポートを読んで、その内容を理解することができる。③【知】(C)	職業体験のレポートを読み、その内容を理解することができる。 形式主語を用いた文の形・意味・用法について理解している。 ※教科書 p.42
8 職業体験のレポートを読んで、その内容を理解することができる。④【知】(C)	職業体験のレポートを読み、その内容を理解することができる。 形式主語を用いた文の形・意味・用法について理解している。 ※教科書 p.43
9 不定詞の形・意味・用法について復習し、理解を深める。【知】(C)	不定詞の形・意味・用法に関する知識を身につける。 ※教科書 p.46
10 職業体験でしてみたいことを書くことができる。【思】(C)	自分が職業体験をするならばどのようなことをしたいかを表現することができる。※教科書 p.44 ※この時期に職業体験へ行っていないと思うので、したいことについて不定詞を使った表現させる。
11 好きなことや得意なことについて話し合い、自分に合うと思う仕事について手紙を書く事ができる。①【思】(C)	自分の好きなことや得意なことを考え、自分に向いている仕事について考えることができる。 ※教科書 p.48,49,50
12 好きなことや得意なことについて話し合い、自分に合うと思う仕事について手紙を書く事ができる。②【思】(C)	前時の内容をふまえ、自分の将来の夢や職業について手紙を書くことができる。
13 好きなことや得意なことについて話し合い、自分に合うと思う仕事について手紙を書く事ができる。③【思】(C)	前時の内容をふまえ、自分の将来の夢や職業について手紙を書くことができる。
14 好きなことや得意なことについて話し合い、自分に合うと思う仕事について手紙を書く事ができる。④【思】(C)	前時の内容をふまえ、自分の将来の夢や職業について手紙を書くことができる。 原稿の内容をできるだけ暗記し、発表練習をする。
15 ALTやSEAの方々は今、思いえがいている自分の将来を発表しよう。【学】(L)	聞き手にわかりやすいように発表したり、発表を聞いて積極的に質問したり意見を述べたりしている。 ※ALTやSEAが5～6名呼べるといい。
16 自らの学びを振り返り、次への課題をもつことができる。【知】(C)	①単元の振り返りをする。 ②基本文・表現等について練習を行う。 ※教科書 p.45,p.47

## 単元指導計画 中学校2年 Globe Reading 1

単元名(時数)	時計の歴史(5時間)	
時期	7月	
単元の目標	<p>【知技】</p> <p>・説明文を読み、聞き手を意識して音読することができる。(C)</p> <p>【思判表】</p> <p>・物語を読んで、時系列にあった時計の変化を理解することができる。(C)</p> <p>【学び】</p> <p>・理解できないところがあっても、挿絵を参考にしながら読み続けている。(C)</p>	
言語材料	新出表現・語彙例	however/ ancient / Egyptian(s) / sun / stick(s) / ground / shadow / time keeping / long ago / some of / start(ed) / measure / pot(s) / tiny / hole(s) / decrease(d) / fire / burn(ed) / candle(s) / example / at night / little by little / for example / mechanical / weight(s) / power / bell(s) / heavy / move / light / eventually / began / begin / carry / everywhere / result / invention(s) / effort(s) / recognize / technology / technologies / wisdom / it is time to
	既出表現・語彙例	

毎時間の目標【知/思/学】	活動例(L/G/Cの内容)
1 物語を読んで、場面の变化や主要内容を理解したり、理説明することができる。① 【思】(C)	物語を読んで、時計についての歴詩を理解することができる。 ※教科書 p.52
2 物語を読んで、場面の变化や主要内容を理解したり、理説明することができる。② 【思】(C)	物語を読んで、時計についての歴詩を理解することができる。 ※教科書 p.53
3 物語を読んで、場面の变化や主要内容を理解したり、理説明することができる。③ 【思】(C)	物語を読んで、時計についての歴詩を理解することができる。 ※教科書 p.54
4 物語を読んで、場面の变化や主要内容を理解したり、理説明することができる。④ 【思】(C)	物語を読んで、時計についての歴詩を理解することができる。 ※教科書 p.55
5 自らの学びを振り返る事ができる。 【学】(C)	基本文・表現等について練習を行う。 ※ワークシート、p.56

## 単元指導計画 中学校2年 Globe Trial 1

単元名(時数)		「学校での生活や活動」(1時間)
時期		8月
単元の目標		<b>【知技】</b> ・質問されたことを正しく理解することができる。(G) <b>【思判表】</b> ・質問に対してまとまりのある英語で伝えることができる。(C) <b>【学び】</b> ・アイコンタクト、適切な声の大きさや表情を意識しながら、相手の質問に答えようとするすることができる。(C) ・自分の学校の生活や活動について伝えようとするすることができる。(L)
言語材料	新出表現・語彙例	
	既出表現・語彙例	

※自校ALT含め5人以上のALT、SEA、CIR

問題⑨【学級担任の先生(1年生向け)】

A:面接員(ALT) B:生徒(生徒)【準備】なし

導入	A	Come here. Take a seat. Hello. How are you? I am~. Give me your stamp card.(自己紹介を促す)  Thank you. Now, let's star the "Globe Trial". Are you ready?
	B	Yes (, I am). / OK. / Sure.など
	A	①英語で説明する場合 I am your English teacher from Australia. You are my student. We are talking about your school life. Are you ready? ②場面カードを渡す場合 OK. ○○-san. Please read the passage.(場面カードを渡す) This is our situation. OK? (分からないようであれば説明する。日本語可)
	B	Yes (, I am). / OK. / Sure.など
	A	Let's begin.

英	AI	What subject do you like?
---	----	---------------------------

話	B1	I like English.など
	A2	Excellent! Who teaches English(Who is your English teacher)?
	B2	Mr. Yamada teaches English. など
	A3	I understand. Next, please tell me your school lunch. Do you like school lunch?
	B3	① Yes, I do. ② No. I don't.
	A4	Oh, is curry and rice delicious?など
	B4	Yes,it is.など
	A5	OK. Thank you.(評価する) The Globe Trial of this satellite is over now. (よいところを1つコメントする) Thank you very much ○○-san.
	B5	Good bye.

終了	A	OK. Thank you. (評価する) The English Trial of this satellite is over now. (よい所を一つコメントする) Thank you very much ○○san. Good bye.
	B	Good bye.など

## 単元指導計画 中学校2年 Globe 4

単元名(時数)		ホームステイ(15時間)
時期		9月
単元の目標		<p><b>【知技】</b></p> <p>・have to ,助動詞 must,動名詞の形・意味・用法を理解している。(C)</p> <p><b>【思判表】</b></p> <p>・自分の家のルールを英語で説明することができ、相手の家のルールを聞いて理解することができる。(L) (G)</p> <p><b>【学び】</b></p> <p>・相手に伝わるように工夫をしたプレゼンテーションをしようとしている。(G)</p> <p>・外国の特徴や家庭での生活のちがいについて関心を持ち、文化の違いを受け入れて、生活使用としている。(C)</p>
言語材料	新出表現・語彙例	<p>(1) You have to speak English.</p> <p>(2) You do not have to speak perfect English.</p> <p>(3) You must come home early.</p> <p>(4) You must not come home late.</p> <p>(5) I finished using the bathroom.</p> <p>(6) Playing games was fun.</p> <p>Homestay/The United States/ Member/Follow/Rule(s)/Host/Perfect/Have to/ Mrs./Must/Alone/Safe/Young/Wilson/Go out/Mustn't = Must not/ Case/Finish(ed)/ Bathroom/Such/Save/Plate/Hurt/Elderly/Couple/Bored/Hobby/Hobbies/Kept/Keep/ Carefully/Both/One of/After all/Couldn't = Could not/ Especially/Best wishes</p>
	既出表現・語彙例	

毎時間の目標【知/思/学】	活動例(L/G/Cの内容)
1 ホームステイについて知ることができる。【学】(G)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームステイとは</li> <li>・ホームステイの利点と欠点</li> <li>・ホストファミリーとの付き合い方</li> </ul> などについてALTや教師の経験をもとに説明する。
2 アメリカの留学情報サイトを読んで、アドバイスを理解することができる。【知】(C)	ウェブサイトのアドバイスの内容を理解することができる。 have to, don't have to の形・意味・用法を理解している。 ※教科書 p.59
3 ホームステイ先で海斗がウィルソンさんと話している内容を理解することができる。【知】(C)	ホームステイ先でのルールを理解することができる。 助動詞 must の形・意味・用法を理解している。 ※教科書 p. 60
4 家やホームステイ先の決まりごとを使い、週の予定を立てることができる。【思】(L)	メグの家のルールや、海斗のホームステイ先のルールを参考に、自分の家のルールを考え、スケジュールを作ることができる。 ※教科書 p.61
5 海斗のクラスメイトのホームステイの感	動名詞の形・意味・用法を理解している。

想を読み、その内容を理解することができる。①【知】(C)	※教科書 p.62
6 海斗のクラスメイトのホームステイの感想を読み、その内容を理解することができる。②【思】(G)	ホームステイでの感想を読んで、その内容を理解することができる。 ※教科書 p.62,63
7海斗のホームステイの体験を読み、内容を理解することができる。①【知】(C)	動名詞の形・意味・用法を理解している。 ※教科書 p.64
8海斗のホームステイの体験を読み、内容を理解することができる。②【思】(G)	ホームステイでの感想を読んで、その内容を理解することができる。 ※教科書 p.64,65
9 ①have to ,助動詞 must,動名詞の形・意味・用法を深めることができる。【知】(C) ②聞き手に何かを伝える時に、効果的な音読の方法を身につけることができる。【思】(L)	①have to ,助動詞 must,動名詞の形・意味・用法を深めることができる。 ②聞き手に内容がよく伝わるようにするための効果的な音読の仕方を身につけることができる。 ※教科書 p.68,69
10自分の家のルールを紹介することができる。①【思】(L)	ホームステイを受け入れることを想定して、自分の家のルールをパワーポイントなどを使いながら説明することができる。 ※教科書 p.66
11 自分の家のルールを紹介することができる。②【思】(L)	ホームステイを受け入れることを想定して、自分の家のルールをパワーポイントなどを使いながら説明することができる。
12 自分の家のルールを紹介することができる。③【思】(L)	ホームステイを受け入れることを想定して、自分の家のルールをパワーポイントなどを使いながら説明することができる
13 自分の家のルールを紹介することができる。④【思】(L)	自分の家のルールをクラスメイトやALTに発表することができる。
14 自分の家のルールを紹介することができる。④【思】(L)	自分の家のルールをクラスメイトやALTに発表することができる。
15 自らの学びを振り返り、次への課題をもつことができる。【知】(C)	①単元の振り返りをする。 ②基本文・表現等について練習を行う。 ※ワークシート、教科書 p.67

## 単元指導計画 中学校2年 Globe 5

単元名(時数)	ユニバーサルデザイン(UD)(18時間)
時期	10月
単元の目標	<p><b>【知技】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・UDについて、理解している。(L)</li> <li>・疑問詞+to+動詞の原形、主語+動詞+(人)+疑問詞+to+動詞の原形、主語+be 動詞+形容詞+that の形・意味・用法を理解している。(C)</li> </ul> <p><b>【思判表】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・UDについて考え、問題解決に向けて表現を工夫して発表することができる。(L)</li> <li>・日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、それらを活用して表現したり伝え合うことができる。(C)</li> </ul> <p><b>【学び】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東川町や日本と外国の福祉について理解している。(L)</li> <li>・どんな人とも互いのよさを認め、どのように他者と協力的な態度で生活していくかを考えることができる。(G)</li> </ul>
言語材料	<p>新出表現・語彙例</p> <p>(1) I know how to use these products.  (2) I can show you how to use these products.  (3) I am sure that these ideas help many people.</p> <p>Universal Design/Product(s)/Exhibition/First-hand/  Facility/Facilities/Staff/Jar/Bump(s)/Braille/Helpful/Feature(s)/Over here/ Plastic/  Hold/Common/Glad/Handrail/Finger(s)Ramp/Stair(s)/Pull(ing)/Luggage/Baby/  Babies/American/Professor/Childhood/Better/Society/Disabled/Remove/Barrier(s)/  Found(ed)/Center/Spread/Ronald Mace/1970's/Downtown/East/West/  Raffles Place/The Downtown Line/Bugis/The East West Line/</p> <p>既出表現・語彙例</p>

毎時間の目標【知/思/学】	活動例(L/G/Cの内容)
1 ユニバーサルデザインについて知ることができる。【知】(L)	①この単元のオリエンテーション ②UDについての説明を行う。 ③ALTの出身国のUDについて紹介してもらう。
2 視覚障がいがある人のみる世界を体験することができる。【学】(G)	美術科と連携し、視覚障害を持っている人が見る世界を体験する。
3 体験活動(介護活動)を行い、介護福祉の仕事や施設や道具の工夫を知ることができる。【知】(L)	①旭川福祉専門学校(介護福祉科)にて介護実習体験を行う。 ②体験後に作業内容や学んだことのまとめを行う。 ※地域の活用 ※移動を含めて3時間必要
6 ユニバーサルデザイン商品の広告を読んで、その内容を理解することができる。【知】(C)	広告を読んで、どこで、どのように使用するのかを読み取ることができる。 疑問詞+to+動詞の原形の原形の形・意味・用法を理解すること

	<p>ができる。</p> <p>※教科書 p.72,73</p>
7 展示会場でのやりとりを読み、その内容を理解することができる。【知】(C)	<p>展示会スタッフとのやりとりを読み、UD製品の使い方を理解することができる。</p> <p>主語+動詞+(人)+疑問詞+to+動詞の原形の形・意味・用法を理解することができる。</p> <p>※教科書 p.74,75</p>
8 ユニバーサルデザインについての文を読み、内容を理解することができる。①【知】(C)	<p>主語+be 動詞+形容詞+that の形・意味・用法を理解している。</p> <p>※教科書 p.76</p>
9 ユニバーサルデザインについての文を読み、内容を理解することができる。②【思】(C)	<p>身近にあるUD製品についての説明文を読み、内容を理解することができる。</p> <p>※教科書 p.77</p>
10 ロナルド・メイスについての文を読み、内容を理解することができる。①【思】(C)	<p>ロナルド・メイスとはどのような人なのかを理解することができる。</p> <p>※教科書 p.78</p>
11 ロナルド・メイスについての文を読み、内容を理解することができる。②【思】(C)	<p>ロナルド・メイスの活躍について要約することができる。</p> <p>※教科書 p.79</p>
12 オリジナルのUD製品を考えることができる。①【思】(L)	<p>UD製品をグループで考える。</p> <p>※文房具、家電、食品など</p>
13 オリジナルのUD製品を考えることができる。②【思】(L)	<p>UD製品をグループで考える。</p>
14 オリジナルのUD製品を考えることができる。③【思】(L)	<p>UD製品をグループで考える。</p>
15 オリジナルのUD製品を考えることができる。④【思】(L)	<p>UD製品をグループで考える。</p> <p>ALTやクラスメイトに発表するための練習を行う。</p>
16 自分たちが製作したUD製品について発表することができる。【思】(C)	<p>自分たちが作成したUD製品について、使い方やメリットをALTやクラスメイトに伝えることができる。</p> <p>※2グループと1人ALT/SEA/でグループ構成し、互いに発表したり、質問したりする。</p>
17 自らの学びを振り返り、次への課題をもつことができる。【学】(L)	<p>介護実習体験や、UD製品についてのまとめをする。</p>
18 自らの学びを振り返り、次への課題をもつことができる。【知】(C)	<p>①単元の振り返りをする。</p> <p>②基本文・表現等について練習を行う。</p> <p>※ワークシート、教科書 p.82</p>

## 単元指導計画 中学校2年 Globe 6

単元名(時数)	世界で知られている日本のポップカルチャーを知ろう(19時間)
時期	10月下旬~11月
単元の目標	<p>【知技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・比較級、最上級、同等比較の形・意味・用法を理解している。(C)</li> </ul> <p>【思判表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の文化の特色について調べたことをまとめ、英語で書くことができる。(C)</li> <li>・日本の文化についての英文を読んで、文化の特色を描写する英文の内容を理解することができる。(G)</li> <li>・日本の文化について、英語を用いて相手に説明したり、その内容についての質問に答えることができる。(C)</li> </ul> <p>【学び】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他者に配慮しながら、英語を用いて積極的に日本の文化について伝えようとする。(C)</li> <li>・異なる文化をもち、考えや習慣が異なる人の意見を、寛容に受け止めることができる。(G)</li> </ul>
言語材料	<p>新出表現・語彙例</p> <p>(1) This movie is older than that one.            (2) This movie is the oldest of the three.            (3) This movie is more interesting than that one.            (4) This movie is the most interesting this year.            (5) I like animated movies the best of all.            (6) This movie is as popular as that one.</p> <p>Research/Topic/Trivia/Quiz/Than/Neighbor/Godzilla/            The Statue of Liberty/ Action/Comedy/Animated/Fiction/More/Most/Answer(ing)/            Graph(s)/Percent/Story/Stories/Horror/As for/...Such as--/ As a result (of)/More            than/ Feedback/Speaker/Content/Delivery/Contact/Spoke (Speak)/ Clearly/Data/            Slide(s)/Letter(s)/Row/Feel like ...ing/ Goods/Size/Price/Medium/Customer/Shall/How            much...?</p>
	既出表現・語彙例

毎時間の目標【知/思/学】	活動例(L/G/Cの内容)
1 映画のトリビアクイズの内容を理解することができる。【知】(C)	インターネットにある記事を読み、映画のトリビアクイズを理解することができる。 比較級、最上級の形・意味・用法を理解している。 ※教科書 p.84,85
2 アンケートをしているやりとりを読み、内容を理解することができる。【知】(C)	ジョシュとあさみのやり取りを読み、どのようなアンケートをしているか、内容を理解することができる。 比較級、最上級の形・意味・用法を理解している。 ※教科書 p.86
3 身近な話題を比較してみることができる。【思】(C)	①身近なものを比較し、クラスメイトに伝えることができる。 ※教科書 p87

	<p>②日本語学校の生徒が知っている日本のポップカルチャーについて、自分たちと比較をすることができる。</p> <p>※事前にアンケートをとっておく</p> <p>※地域の活用</p>
4 ジョシュのグループで調査した結果の内容を理解することができる。①【知】(C)	<p>調査結果を読み、内容を理解することができる。</p> <p>比較級、最上級の形・意味・用法を理解している。</p> <p>※教科書 p.88</p>
5 ジョシュのグループで調査した結果の内容を理解することができる。②【思】(C)	<p>調査結果を読み、要約することができる。</p> <p>※教科書 p.89</p>
6 フィードバックシートを読んで、内容を理解することができる。①【知】(C)	<p>フィードバックシートを読み、ジョシュの発表に対するコメントを理解することができる。</p> <p>同等比較の形・意味・用法を理解している。</p> <p>※教科書 p.90</p>
7 フィードバックシートを読んで、内容を理解することができる。②【知】(C)	<p>フィードバックシートに書かれている内容を要約することができる。</p> <p>※教科書 p.91</p>
8 比較級、最上級、同等比較の形・意味・用法を深めることができる。【知】(C)	<p>身近な物を比較し、比較級、最上級、同等比較の形・意味・用法を深めることができる。</p> <p>※教科書 p.94,95</p>
9 日本のポップカルチャーについて調べたことをまとめ、英語で発表することができる。①【思】(G)	<p>①この単元の3時間目に行ったときに使用した日本語学校の生徒からのアンケートをもとにグループごとでテーマを決める。</p> <p>※教科書 p.96,97</p> <p>②インターネットや本を使い、詳しく調査する。</p>
10 日本のポップカルチャーについて調べたことをまとめ、英語で発表することができる。②【思】(C)	<p>前時に調査した内容を英語でまとめることができる。</p>
11 日本のポップカルチャーについて調べたことをまとめ、英語で発表することができる。③【思】(C)	<p>前時に調査した内容を英語でまとめることができる。</p> <p>※パワーポイントなどを活用する</p>
12 日本のポップカルチャーについて調べたことをまとめ、英語で発表することができる。④【思】(C)	<p>前時に調査した内容を英語でまとめることができる。</p> <p>※パワーポイントなどを活用する</p>
13 日本のポップカルチャーについて調べたことをまとめ、英語で発表することができる。⑤【思】(C)	<p>前時に調査した内容を英語でまとめることができる。</p> <p>※パワーポイントなどを活用する</p>
14 日本のポップカルチャーについて調べたことをまとめ、英語で発表することができる。	<p>発表練習をする。</p> <p>※ALTにも入ってもらい、発音や発表の仕方を見てらう。</p>

る。⑥【思】(C)	※教科書 p.98
15 日本のポップカルチャーについて調べたことをまとめ、英語で発表することができる。⑦【思】(C)	グループごとに発表することができる。 聞いている生徒は、フィードバックシートに記入する。 ※教科書 p.99 を参考に書けるとなおい
16 日本のポップカルチャーについて調べたことをまとめ、英語で発表することができる。⑧【思】(C)	グループごとに発表することができる。 聞いている生徒は、フィードバックシートに記入する。 ※教科書 p.99 を参考に書けるとなおい
17 自分の意見を相手に伝えることができる。【学】(C)	各グループの発表を聞き、自分が興味を持った日本のポップカルチャーについて意見を伝えることができる。 ※教科書 p.99
18 自らの学びを振り返り、次への課題をもつことができる。【知】(C)	日本のポップカルチャーについての振り返りをする。
19 自らの学びを振り返り、次への課題をもつことができる。【知】(C)	基本文・表現等について練習を行う。 ※ワークシート、教科書 p. 92,93

単元名 (時数)		「道案内」(3時間)
時期		11月
単元の目標		<b>【知技】</b> ・行き方をたずねる表現に関する知識を身につけている。(C) <b>【思判表】</b> ・乗り換え画ある乗り物で、目的地までの行き方について説明することができる。(L) <b>【学び】</b> ・外国人を北海道の観光地への行き方について積極的に伝えることができる。(C)
言語材料	新出表現・語彙例	Could you tell me how to get to~?
	既出表現・語彙例	

毎時間の目標【知/思/学】	活動例(L/G/Cの内容)
1 運行情報を聞き、必要な情報を聞き取ることができる。【知】(C)	駅から目的地までの行き方について英語で伝える。 ※教科書 p.70
2 乗り物での行き方をたずねたり、答えたりすることができる。【思】(L)	乗り換えのある物での目的地までの行き方についてたずねたり、答えたりする。 ※教科書 p.81
3 目的地までの行き方について、教えることができる。【学】(C)	外国人に、地図や時刻表を見て、交通機関の乗り換えを説明し、目的地までの行き方について適切に説明することができる。

単元名(時数)	コップ一杯の牛乳(5時間)
時期	12月
単元の目標	<p>【知技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>登場人物の心情に合わせて、気持ちを込めて音読することができる。(C)</li> </ul> <p>【思判表】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>物語を読んで、場面の变化や登場人物の心情などを理解することができる。(C)</li> </ul> <p>【学び】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>物語を読んで、人の優しさや温かさについて考えることができる。(C)</li> </ul>
言語材料	新出表現・語彙例
	既出表現・語彙例

glass / once / door-to-door / earn(ing) / few / coin(s) / knock(ed) / well-off / herself / a glass of / a few / be about to / pocket / reply / replied / pay / kindness / left / wonder(ed) / ill / sent / send / operation / woke / wake / alive / realize(d) / envelope / bill / afraid / inside / note / paid / go by / in front of / wake up / be afraid to / in full /

毎時間の目標【知/思/学】	活動例(L/G/Cの内容)
1 オリエンテーション 題材に関する関心を深める。 物語を読んで、場面の变化や主な内藤を理解したいり、登場人物の心情に合わせて気持ちを込めて音読したりすることができる。①【知】(C)	タイの小さな商店街がモデルになっているCMを見せる。 そのCMがどのような内容なのかを理解することができる。 ※実話はアメリカの話 物語を読んで、場面の变化や登場人物の心情などを理解することができる。 ※教科書 p.100
2 物語を読んで、場面の变化や主な内藤を理解したいり、登場人物の心情に合わせて気持ちを込めて音読したりすることができる。②【知】(C)	物語を読んで、場面の变化や登場人物の心情などを理解することができる。 ※教科書 p.101
3 物語を読んで、場面の变化や主な内藤を理解したいり、登場人物の心情に合わせて気持ちを込めて音読したりすることができる。③【知】(C)	物語を読んで、場面の变化や登場人物の心情などを理解することができる。 ※教科書 p.102
4 物語を読んで、場面の变化や主な内藤を理解したいり、登場人物の心情に合わせて気持ちを込めて音読したりすることができる。④【知】(C)	物語を読んで、場面の变化や登場人物の心情などを理解することができる。 ※教科書 p.103
5 自らの学びを振り返り、次への課題をもつことができる。【知】(C)	①単元の振り返りをする。 ②基本文・表現等について練習を行う。 ※ワークシート、p.104

単元名(時数)	国内の世界遺産を調べよう(20時間)	
時期	1月~2月	
単元の目標	<p><b>【知技】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受け身の形・意味・用法を理解することができる。(C)</li> </ul> <p><b>【思判表】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本国内にある世界遺産について紹介することができる。(C)</li> </ul> <p><b>【学び】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自国の世界遺産の知り、自国の文化や歴史の良さを考えることができる。(L)</li> <li>・世界遺産の学習を通して、自分たちの文化との違いや良さを考えることができる。(G)</li> </ul>	
言語材料	新出表現・語彙例	<p>(1) This place is selected as a World Heritage site.</p> <p>(2) The mountains are listed as a natural heritage site.</p> <p>(3) Are the mountains listed as a natural heritage site? – Yes, they are. [No, they aren't.]</p> <p>(4) The city is visited by too many tourists.</p> <p>Mt. Fuji can be seen from different angles.</p> <p>Heritage/Site(s)/World Heritage sites/ Unique/Precious/Select(ed)/Own/Type(s)/ Natural/Cultural/Mixed/Selection/Standard(s)/Decide(d)/Conference/UNESCO/ All over/List(ed)/Oily/Mist/Leaves/Leaf/Forest(s)/Beauty/Preserve(d)/The Blue Mountains/Eucalyptus/Because of/ Canal(s)/Gondola/Built/Build/Across/Grand/Sight/ Attractive/ Serious/Citizen(s)/Sink(ing)/Cruise/Wave(s)/Damage(d)/Venice/The Rialto Bridge/The Grand Canal/Known &lt;= know/Worldwide/Similar/Sacred/Inspiration/ Print(s)/Influence(d)/ Seen/Angle(s)/For one thing/For another/Held/Hold/Taken/Take</p>
	既出表現・語彙例	

毎時間の目標【知/思/学】	活動例(L/G/Cの内容)
1 オリエンテーション 京都について知り、自国の世界遺産に関心をもつことができる。【学】(L)	世界遺産についての説明をする。 日本にある世界遺産で有名なもの(歴史等で学習したことのありそうなもの)を提示し、その魅力をプレゼンする。
2 世界遺産の分類やユネスコについて知ることができる。【知】(C)	本文の内容を理解し、世界遺産の分類を知ることができる。 受け身の形・意味・用法を理解することができる。 ※教科書 p.106,107
3 オーストラリアの自然について理解することができる。【知】(C)	本文の内容を理解し、オーストラリアの自然で起きる現象について理解することができる。 受け身の疑問文の形・意味・用法を理解することができる。 ※教科書 p.108
4 受け身の表現を使い、世界遺産や、身近なものについて説明することができる。【学】(C)	受け身の形・意味・用法を理解することができる。 身近な話題について聞き手に伝えることができる。 ※教科書 p.109
5 ベネチアについての発表を聞き、内容を理解することができる。①【知】(C)	本文の内容を理解し、ベネチアの特長を理解することができる。 by を用いた受け身の形・意味・用法を理解することができる。 ※教科書 p.110
6 ベネチアについての発表を聞き、内容を	本文の内容を理解し、本文の内容を要約することができる。

を理解することができる。②【学】(C)	※教科書 p.111
7 海外向けのウェブサイトに掲載している日本の世界遺産について理解することができる。①【知】(C)	本文の内容を理解し、その内容を理解することができる。 助動詞つきの受け身の形・意味・用法を理解することができる。 ※教科書 p.112
8 海外向けのウェブサイトに掲載している日本の世界遺産について理解することができる。②【学】(C)	本文の内容を理解し、本文の内容を要約することができる。 ※教科書 p.113
9 受け身の形・意味・用法の理解を深めることができる。【知】(C)	受け身の形・意味・用法の理解を深めることができる。 ※教科書 p.116
10 日本国内にある世界遺産を調べ、クラスメイトにその魅力を伝えることができる。①【学】(C)	日本にある世界遺産を調べ、クラスメイトにパワーポイントなどを用いたプレゼンテーションを行い、その魅力を伝えることができる。 ※教科書 p.114,118,119,120
11 日本国内にある世界遺産を調べ、クラスメイトにその魅力を伝えることができる。①【学】(C)	テーマに沿って調査し、その内容を英語でまとめることができる。
12 日本国内にある世界遺産を調べ、クラスメイトにその魅力を伝えることができる。②【学】(C)	テーマに沿って調査し、その内容を英語でまとめることができる。
13 日本国内にある世界遺産を調べ、クラスメイトにその魅力を伝えることができる。③【学】(C)	テーマに沿って調査し、その内容を英語でまとめることができる。
14 日本国内にある世界遺産を調べ、クラスメイトにその魅力を伝えることができる。④【学】(C)	テーマに沿って調査し、その内容を英語でまとめることができる。
15 日本国内にある世界遺産を調べ、クラスメイトにその魅力を伝えることができる。⑤【学】(C)	テーマに沿って調査し、その内容を英語でまとめることができる。
16 日本国内にある世界遺産を調べ、クラスメイトにその魅力を伝えることができる。⑥【学】(C)	テーマに沿って調査し、その内容を英語でまとめることができる。
17 日本国内にある世界遺産を調べ、クラスメイトにその魅力を伝えることができる。⑦【学】(C)	お互いに発表し合う。また、内容について質問することができる。
18 日本国内にある世界遺産を調べ、クラスメイトにその魅力を伝えることができる。⑧【学】(L)	お互いに発表し合う。また、内容について質問することができる。
19 日本国内の世界遺産について知った	ワークシートを活用して、日本の世界遺産についてまとめること

情報をまとめることができる。【学】(L)	ができる。
20 自らの学びを振り返り、次への課題をもつことができる。【知】(C)	基本文・表現等について練習を行う。 ※ワークシート、教科書 p.115, p.117

## 単元指導計画 中学校2年 Globe Reading 3

単元名(時数)	写真と私たちの美しい惑星(6時間)
時期	3月
単元の目標	<p>【知技】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地球温暖化についての知識を身につけることができる。(L)</li> <li>・人物の伝記を読んで、時系列を整理しながら内容を理解することができる。(C)</li> </ul> <p>【学び】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・理解できないところがあっても、推測しながら読み続けている。(C)</li> </ul>
言語材料	新出表現例
	既出表現例

planet / photograph / university / attracted / middle / wilderness / himself / wrote / mayor / invite(d) / true / Alaska / Shishmaref / in the middle of / for himself / come true / among / convenience(s) / hunt / meat / gather / berry / berries / tradition / harmoniously / understood / understand / living / share / Inuit / Alaskan / return(ed) / photographer / camp(ed) / severe / wild / freedom / playful / scene(s) / kill(ed) / tundra / caribou / polar bear(s) / Kamchatka / glacier(s) / global warming / enough / habitat / grow(ing) / land / into / rise / slowly / warm(er) / twice / rest / Earth / remind / past / sea level(s) / Arctic / turn into / twice as ~ as / remind...of~/ pass on ...to~

毎時間の目標【知/思/学】	活動例(L/G/Cの内容)
1 オリエンテーション【知】(L)	① 教科書のQRコードにある動画を見る。 ② 地球温暖化がもたらす影響を調べる。
2 伝記を読んで、文の構成を理解し、全体の概要を理解することができる。①【知】(C)	各段落のトピックセンテンスを読み取り、全体の概要を理解することができる。 ※教科書 p.122
3 伝記を読んで、文の構成を理解し、全体の概要を理解することができる。②【知】(C)	各段落のトピックセンテンスを読み取り、全体の概要を理解することができる ※教科書 p.123
4 伝記を読んで、文の構成を理解し、全体の概要を理解することができる。③【知】(C)	各段落のトピックセンテンスを読み取り、全体の概要を理解することができる。 ※教科書 p.124
5 伝記を読んで、文の構成を理解し、全体の概要を理解することができる。④【知】(C)	各段落のトピックセンテンスを読み取り、全体の概要を理解することができる。 ※教科書 p.125
6 伝記を読み、本文の内容を要約することができる。【知】(C)	Post-reading を使用し、本文の内容を要約することができる。 ※教科書 p.126